

1. 日本常民文化研究所

神奈川大学日本常民文化研究所論集 32

歴史と民俗 32

平凡社（2016年2月24日発行）

特集 和船

- 【解題】和船—和船資料の保存と活用に向けて（小島孝夫）
『越中魚津漁業図絵』と船—図像資料にみる富山湾の和船（廣瀬直樹）
二枚水押船—淀川・大和川水系の主要川船（織野英史）
鶴見川の水運と和船（刈田 均）
八丈島のフナダマサン—船の民俗学から（神野善治）
木造漁船雑感—実測を通して（須田充洋）
江戸前和船の動態保存—東京都江東区の例を参考に（小野寺幸市）
船絵馬に見る弁財船の帆走（昆 政明）

一般論考

- 伊能嘉矩の台湾研究に関する方法論的再検討—〈巡台日乗〉（一八九七年）の精読を通して（全京秀）
「玄関」から見た明治以降の住宅の洋風化に関する一考察
—戦前期刊行の建築系関連書籍を主資料として（内田青蔵）
駿河国駿東郡柳沢の赤野観音堂の建築について（津田良樹）
横浜市六角橋商店街仲見世通りの成立と空間変容（津田良樹・杉江知樹・山家京子・鄭一止）



民具マンスリー

48巻1号（2015年4月10日発行）

- 有明行灯の用と美（秋澤 傑）
竹製民具における材料考（一）—女の手が作り伝えた篠竹民具—
（三樹和博）
【書籍紹介】『わざの極意は道具にあり—山城の瓦づくり—』展示図録 35
（森本仙介）

48巻2号（2015年5月10日発行）

- ワラビの地下茎採取活動からみた縄文中期農耕社会（杉山是清）
【民具短信】唐箕の呼び名（二） センゴク（桂 眞幸）

48巻3号（2015年6月10日発行）

- 九谷焼の農耕図研究に取り組む前提（中越康介）
喜多方の農耕絵馬（続）—館稲荷神社明治四〇年奉納絵馬を中心に— その四（佐々木長生）
【民具短信】弘化三年の紀年銘唐箕について—震災被災地の民俗資料レスキューと再発見—
（二本松文雄）



48巻1号

48 卷 4 号 (2015 年 7 月 10 日発行)

南部煎餅の戦後史—煎餅型鍛冶資料を中心に— (小林 力)

【民具短信】俳画 農耕図屏風に見る安曇野の米作り (宮本尚子)

【施設紹介】「海苔のまち大森」を未来へ—大森 海苔のふるさと館— (三好周平)

【施設紹介】砺波郷土資料館分室 砺波民具展示室オープン (安カ川恵子)

48 卷 5 号 (2015 年 8 月 10 日発行)

中世における漆精製工程の復原—古文書からみた精製道具とその使用方法— (渡邊太祐)

【民具短信】漆掻き道具か松脂採取の道具か (中村弥生)

【民具短信】実践民俗学—民俗文化復活の現在的意味— (杉山是清)

【書籍紹介】『魅せる！超フォークロア—近藤雅樹ワールドの探検』 (佐野賢治)

48 卷 6 号 (2015 年 9 月 10 日発行)

福井県の箕—産地と製造— (坂本育男)

明治の農具絵図 (X) —農具絵図をめぐって長野・熊本県の取組— (桂 眞幸)

【民具短信】現代籠作り技術の起源—民俗考古学からの探究【一】 (名久井文明)

48 卷 7 号 (2015 年 10 月 10 日発行)

下駄スケートの名称をめぐって—会津地方のキンペとゲロリを中心に— (佐々木長生)

【民具短信】京都府庁文書にみる明治五年農具絵図 (大塚活美)

【民具短信】富山県南砺市利賀村奥大勘場の死装束 (経帷子)「シロムク (白無垢)」について (森 俊)

【書籍紹介】『信州打刃物の里に残る野鍛冶の家の道具—中村屋住宅及び鍛冶資料調査報告書』

(鈴木通大)

48 卷 8 号 (2015 年 11 月 10 日発行)

家内労働への視点—横須賀市で製造された金銭登録機を中心に— (瀬川 渉)

「焼印」からの唐箕製作年推定の試み (桂 眞幸)

【民具短信】現代籠作り技術の起源—民俗考古学からの探究【二】 (名久井文明)

48 卷 9 号 (2015 年 12 月 10 日発行)

壱岐島の紡錘・ケーズミー紡錘の地域差— (古澤義久)

【民具短信】竹製の千歯扱き (近藤 壮)

【民具短信】トアオリとセンゴクの「境」 (小松隆史)

48 卷 10 号 (2016 年 1 月 10 日発行)

水産生物の骨等で作成された漁具について (今川 恵)

筥と土器 (篠原 正)

【民具短信】現代籠作り技術の起源—民俗考古学からの探究【三】 (名久井文明)

48 卷 11 号 (2016 年 2 月 10 日発行)

「明治の農具絵図」から—三枚羽根唐箕 (一) 事例紹介— (桂 眞幸)

湯梨浜町泊歴史民俗資料館所蔵の漁撈用具について (櫻村賢二)

48 卷 12 号 (2016 年 3 月 10 日発行)

民具の保存管理の現状と課題—小川原湖民俗博物館旧蔵資料をめぐる活動—

(長尾正義・古川 実・山田巖子・小島孝夫)

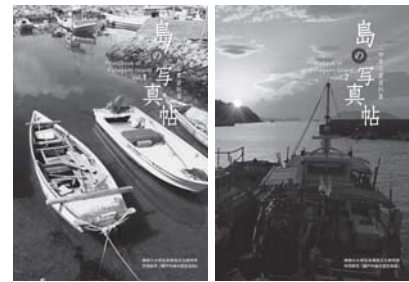
【民具短信】現代籠作り技術の起源—民俗考古学からの探究【四】 (名久井文明)

【施設紹介】福山市松永はきもの資料館 (田邊純一)

神奈川大学日本常民文化研究所 共同研究「瀬戸内海の歴史民俗」
 島の写真帖
 二神島写真資料集 Photobook of Futagami Island

vol. 1 (2015 年 5 月 31 日発行)

vol. 2 (2016 年 2 月 25 日発行)



「共同研究 瀬戸内海の歴史民俗」における愛媛県松山市・二神島調査の集大成のひとつとして各戸に残る家族写真を収集した写真資料集。Vol. 1 では 8 家族 1,374 点、vol. 2 では 4 家族 1,243 点の家族アルバムを 17 項目に分類、掲載した。また、Vol. 1 には「二神島の写真資料集刊行までの経緯」(田上繁)、Vol. 2 には「家族アルバムの資料的価値とその活用」(田上繁)、2 冊の巻末には「二神島の家族アルバムによせて」(豊田渉)を掲載している。今後 vol. 3、vol. 4 刊行の予定。全頁オールカラー構成。

学校の生活

学校の生活

祭り

漁業

消防団

祝いの宴

戦時下の暮らし

二神島の風景

家

船

各巻は、写真資料の全体的な内容を把握しやすいように、以下の項目で写真を分類し、配列している。

[vol.1]

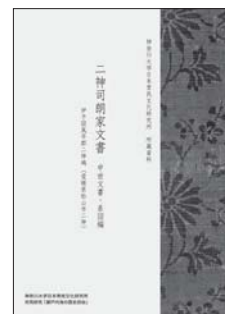
誕生と成長	祝いの宴	島の外で働く
学校の生活	催しごと	戦時下の暮らし
青年団の活動	暮らしの一齣	船
消防団	悼み	二神島の風景
婦人会の働き	漁業	由利島
祭り	農業	

[vol.2]

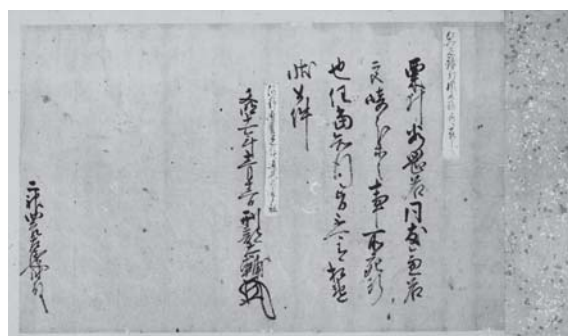
誕生と成長	祝いの宴	農業
学校の生活	催しごと	生活用水
青年団の活動	暮らしの一齣	船
消防団	家	二神島の風景
婦人会の働き	悼み	由利島
祭り	漁業	

神奈川大学日本常民文化研究所 所蔵資料／共同研究「瀬戸内海の歴史民俗」
二神司朗家文書 中世文書・系図編
伊予国風早郡二神嶋（愛媛県松山市二神）
（2016年3月1日発行）

2008年度から実施してきた「共同研究 瀬戸内海の歴史民俗」の成果のひとつとなる史料集。日本常民文化研究所蔵の「二神司朗家文書」のうち、中世文書を中心とした卷子4巻を文書編に、系図3巻を系図編に収めた。文書編では文書の写真に釈文・解説を付した。また、現地調査にもとづく二神島の詳細な地名を付した地図も併せて掲載した。



二神司朗家文書。右から／巻一「自河野家感状并諸書附 一 二神氏」、巻二「自河野家感状并諸書附 二 二神氏」、巻三「二神文書 三」、巻四「二神文書 四」



文明十一年十二月十三日 河野通直（教通）宛行状

解題『二神司朗家文書 中世文書・系図編』（前田禎彦）

文書編

卷子一 「自河野家感状并諸書附 一 二神氏」

卷子二 「自河野家感状并諸書附 二 二神氏」

卷子三 「二神文書 三」

卷子四 「二神文書 四」

参考史料 足利尊氏袖判下文写

系図編

解題『豊田藤原氏子孫系図次第・藤原氏嫡流系図』（萬井良大）

卷子五 「豊田藤原氏子孫系図次第」

卷子六 藤原氏嫡流系図

卷子七 藤原氏嫡流系図

神奈川大学日本常民文化研究所 所蔵資料目録
二神司朗家文書目録（三）近代・現代編 2
伊予国温泉郡二神村（愛媛県松山市二神）
（2016年3月31日発行）

本編は、愛媛県松山市二神（旧伊予国温泉郡二神村・採訪時は愛媛県温泉郡中島町二神）に居住していた二神司朗家に伝わる「二神司朗家文書」の近代・現代編の目録である。本書には明治41年から45年までの史料を収めた。



神奈川大学日本常民文化研究所調査報告 第24集

明治農具絵図・関連文書群の全国調査

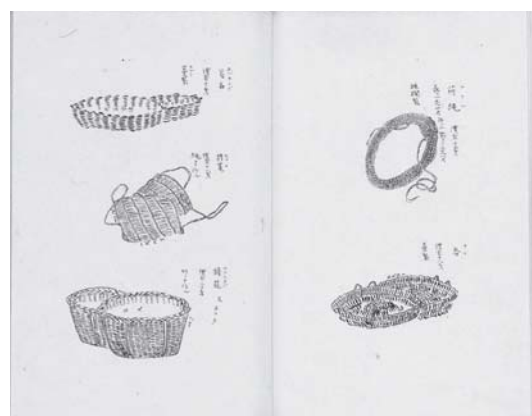
桂 眞幸 安齋順子 小松大介 関 悦子 土田 睦
(2016年3月31日発行)

「明治の農具絵図」は、明治政府の政策をうけ、各府県の役所が村々の長に作成させた農具の基礎資料となる絵図面である。明治農具絵図研究会では、さらなる事例の集積と、各々の作成経緯に関する文書の調査に取り組むべく、「明治農具絵図・関連文書群の全国調査」をテーマとした。本書では、第一部では調査課題についての報告を行い、第二部では研究報告を発表する。



第一部 調査報告 (桂 眞幸)

- (1) 「明治の農具絵図」の新資料の掘り起こし
「明治の農具絵図」資料一覧
「明治の農具絵図」参考図書
- (2) 複写資料の原資料の確認調査
- (3) 所在不明の原本の所在調査
——『農道具図面御達控』『農務器械真形写』
- (4) 農具絵図の資料性の実証
- (5) 関連公文書の掘り起こし調査
明治農具絵図関連公文書資料一覧
調査課題についての成果のまとめ



『農具絵図面』神奈川大学日本常民文化研究所蔵

第二部 研究報告

- 東京府下六郡農具図について (小松大介)
——『南豊島郡農具一式之図』『北豊島郡農具調』『南葛飾郡農具図』
『穰田縣普通農具圖解』について——関連文書から判明した成立年と活用の実態—— (関 悦子)
——『穰田縣普通農具圖解』
- 長野県の農具絵図について (土田 睦)
——『農具匱絵図』『農具御書上』『農具類書上』『農具略絵図』『農具使用解説書』
- 明治農具絵図にみる踏車の比較 (安齋順子)
『日高郡農具絵図』『農具絵図面』のなりたち (桂 眞幸)
——『日高郡農具絵図』『農具絵図面』
- 北海道で発見された愛知県北設楽郡の農具絵図 (桂 眞幸)
——『農具概略図』『農具器械』『農具類略図』『農具器械図面』『愛知県北設楽郡農具器械調』
- 農具絵図の所在移動 (桂 眞幸)
——『南足立郡農具図』
- 明治五年「農具差出」のその後
——伏流から主流へ 在来農具の位置づけ評価と農具絵図の作成—— (桂 眞幸)
明治前期における勸農事蹟と農具絵図の作成

神奈川大学日本常民文化研究所 年報 2014

(2016年3月7日発行)



第Ⅰ部 常民文化研究講座・研究会開催報告

第18回常民文化研究講座

船模型・船図・船絵馬 ——和船資料の保存と活用—— (昆 政明)

古文書修復実習 (田上 繁)

民具研究ワークショップ いまなぜ民具か？

——実測・整理実務から地域博物館活動まで—— (佐野賢治)

神奈川大学日本常民文化研究所研究会 研究会開催報告

第97回 神奈川大学日本常民文化研究所研究会

憑霊信仰の歴史と民俗 ——平安朝の病因論と治病儀法を中心として—— (酒向伸行)

第Ⅱ部 調査・研究活動報告

日本常民文化研究所

共同研究 瀬戸内海の歴史民俗 (田上 繁)

気仙沼大島漁業史文庫プロジェクト (田上 繁・重村 力)

山城国大山崎荘の総合的研究 (中島三千男)

石川県輪島市受託研究に伴う調査 (田上 繁)

水産総合研究センター受託研究に関する調査 (越智信也)

研究レポート

新たな常民研共同研究にむけて

——共同研究「海域・海村の景観史に関する総合的研究」の概要—— (安室 知)

『二神司朗家文書 中世・系図編』の刊行によせて (前田禎彦)

TOPICS「展示」

「日本常民文化研究所展示室」と企画展「近藤友一郎和船模型の世界」(窪田涼子・昆 政明)

国際常民文化研究機構

東アジアの伝統的木造船建造および操船技術の比較研究 (昆 政明)

河原田盛美における本草学的知識から近代勤業的实践の転換に関する研究 (高江洲昌哉)

第Ⅲ部 活動記録

刊行物 Information

日本常民文化研究所

非文字資料研究センター

国際常民文化研究機構

2014年度の活動

日本常民文化研究所

国際常民文化研究機構

刊行物等の寄贈・交換

関係者一覧

調査・研究 参加者 運営組織 スタッフ

規則・規程

神奈川大学日本常民文化研究所規則

神奈川大学日本常民文化研究所非文字資料研究センター規程

国際常民文化研究機構運営委員会規程

第Ⅳ部 研究論文

長州捕鯨業と九州鯨組との関係についての一考察

——寛政二・三年大村藩深澤与六郎組入漁から探る—— (末田智樹)

2. 非文字資料研究センター

「非文字資料研究」No. 34

(2015 年 9 月 30 日発行)

2014 年度 非文字資料研究センター 第 5 回公開研究会

『日本近世生活絵引』奄美・沖縄編からみえる近世の奄美・沖縄の世界

研究調査報告

海外神社跡地のその後 侵略神社・香港（辻子 実）

ホノルル神社跡地の景観変容について（前田孝和）

中国・韓国の神社跡地報告（稲宮康人）

戦時下日本の大衆メディア研究 台湾・福岡調査報告（安田常雄）

上海の在華紡研究のための基礎調査（孫安石・内田青蔵・須崎文代）

研究会報告

漢陽大学校東アジア文化研究所主催国際学術会議

「グローバル時代と東アジアの文化表象」参加記（富澤達三）

招聘研究員レポート

非文字で繋がる文化交流—神奈川大学非文字資料研究センターでの研究感想—（陳小法）

アントニン・レーモンドによる戦前の住宅設計—東西文化統合の一例（Yola Gloaguen）

日本における現代の民間叙事の新しい発展

—神奈川県及び周辺のパワースポットを中心として—（楊陽）

日本滞在記（昞曉藝）

日本における口承文芸のデータベース化に関する調査の旅（包媛媛）

思い出の 21 日間（咸瓊恩）

若手研究者レポート

浙江工商大学東亜文化研究院訪問研究後記（張子平）

フランス国立高等研究院での絵画研究（小泉優莉菜）

広東省広州市中山大学への派遣調査（鍋田尚子）

サンパウロの熱と日系社会の温もりを感じたブラジル調査（松下里織）

セントラル・ユピックの狐仮面と狐伝承について—UBC 図書館と人類学博物館の調査報告（程亮）

清末の陸軍貴冑学堂と八旗学堂に関する調査報告（胡穎）

「献上された」海と「奪われた」海

—韓国蔚山広域市北区江東洞板只のワカメ漁場に関する歴史と語りから—（新垣夢乃）

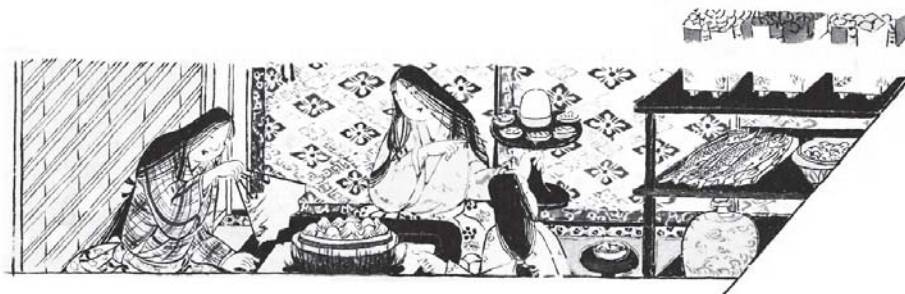
研究エッセイ

首里城明け渡しと御嶽（後田多敦）

連載 戦時下メディア研究報告

戦意高揚紙芝居コレクションにみる戦時下用語—「用語編」その 2（原田 広）

研究班紹介 日本近世生活絵引・南九州編



「非文字資料研究」No. 35

(2016 年 1 月 31 日発行)

研究成果報告

『北九州市若松洞海湾における船上生活者の歴史の変容

—オーラルヒストリーからのアプローチ』を刊行して (田上 繁)

ローマ、ヴァージ、ピラネージ (鳥越輝昭)

『18 世紀ヨーロッパ生活絵引』刊行に寄せて

—渋沢敬三の「絵引」からヨーロッパ都市景観図分析まで (熊谷謙介)

ヴェーニングのバイエルン公国版画集成のこと (ステファン・ブッヘンベルグ)



研究調査報告

ホリのある暮らし—柳川 (福岡県) の調査より— (安室 知)

戦時下日本の大衆メディア研究 台湾調査報告 (鈴木一史・松本和樹)

研究エッセイ

和船とともに歩んだ 30 年 (昆 政明)

サントペテルブルクにて (駒走昭二)

連載 戦時下メディア研究報告

戦意高揚紙芝居コレクションにみる戦時下用語—「用語編」その 3 (原田 広)

年報非文字資料研究 11

(2015 年 3 月 20 日発行)

旧樺太時代の神社について—併せて北方領土の神社について— (前田孝和)

戦前期日本の印刷会社の中国進出と商業ポスターの製作に関する考察

—中国語表記のポスターは果たして 100% 中国製なのか?! — (田島奈都子)

世界無形文化遺産時代における中国の無形文化遺産保護に関する一考察 (白松強)

中国西部民族体育の生成趋向 (万建中)

石郎稚神辨考 (黄清喜)

书写如何重构文类? —以“十七年”(1949–1966)的对口相声为例— (祝鹏程)

サハリンにおける「カラフト」期の日本文化・歴史遺産を保存し利用するという

視点からの神社遺構の現況について (Igor Anatolievich SAMARIN)

非文字としての文字—60 年代学生運動から考える意味という問題— (ロペスハラ・サンティアゴ)

L'industrie japonaise du disque sous l'occupation du GHQ (Caroline BOISSIER)

旧朝鮮北部 (現: 朝鮮民主主義人民共和国) の神社跡地を訪ねて

(中島三千男・津田良樹・前田孝和・稲宮康人・菅 浩二・坂井久能)

Foreign ceramists in Japan: report of the 2014's field research (Liliana Granja Pereira de Moraes)

2013 年度奨励研究 成果論文

地域社会における漁撈技術の重複に関する考察

—同一漁期の同一漁場における 3 つのタコ漁撈技術を事例として— (新垣夢乃)

長崎県生月島におけるかくれキリシタンの「唄おらしょ」—生月島山田地区の事例研究— (小泉優莉菜)

過山系ヤオ族 (ミエン) 儀礼神画に関する研究

—湖南省南部及び広西壮族自治区東北部の儀礼神画について— (譚静)

近畿地方 (中央部~北部) にみる地藏の彩色習俗—彩色 (化粧) 地藏像分布と伝承の考察— (近石 哲)

現代社会における疫病退散儀礼の「変化」と持続

—三重県津市白塚地区「やぶねり」神事を事例として— (姚琮)



18 世紀ヨーロッパ生活絵引——都市の暮らしと市門、広場、街路、水辺、橋——

鳥越輝昭 熊谷謙介 ステファン・ブッヘンベルグ

(2015 年 3 月 20 日発行)

この絵引は、神奈川大学の非文字資料研究センターで 2011 年からおこなってきた近代ヨーロッパの都市生活に関する共同研究の、最初のささやかな成果である。



第 1 章 市門

18 世紀ヨーロッパ都市の門（概説）

18 世紀パリの市門

1. 物売りの賑わい—「サン＝ドニ門」
2. 売春婦の移送—「サン＝ベルナール門」

18 世紀ミュンヘンの市門

3. 厳重な防御—「シュヴァービング門」

18 世紀ヴェネツィアの市門

4. 海からの玄関口—「聖マルコの入り江」

18 世紀ローマの市門

5. 北ヨーロッパからの入口—「ポポロ門」

第 2 章 広場

18 世紀ヨーロッパ都市の広場（概説）

18 世紀ロンドンの広場

6. 市民自治の中心—「ギルドホール」
7. 世界の商取引の中心—「ロイヤル・エクスチェンジ」
8. 市場と娯楽—「コヴェント・ガーデン」
9. 高級住宅地の広場—「ハノーヴァー広場」

18 世紀パリの広場

10. 皇太子誕生を祝う民衆的祝祭—「中央市場」
11. サント＝ジュヌヴィエーヴ聖堂起工の祝典—「パンテオン広場」

18 世紀ミュンヘンの広場

12. 食物市場だった頃の「マリエンブラッツ」
13. 市役所前の食物市場

18 世紀ウィーンの広場

14. 芝居も飲食も広場で—「ショッテン広場」
15. 青物市場だった広場—「グラーベン広場」
16. 商業に賑わう広場—「シュトック・アム・アイゼン広場」
17. 宗教行事の場—「ショッテン広場」
18. 市場の開かれる広場—「ショッテン広場」
19. 上流階級の散策の場—「アウガルテン」

18 世紀ヴェネツィアの広場

20. 世界経済の昔の中心—「リアルト小広場」
21. 生活と娯楽の場—「聖マリア・フォルモーザ小広場」
22. 商売と娯楽の場—「ピアツェッタ（聖マルコ小広場）」
23. 祝祭の場—「クエリーニ小広場」

18 世紀ローマの広場

24. 巡礼と政治の中心—「聖ピエトロ大聖堂とヴァチカン宮殿」
25. 巡礼都市の教会—「サンティッシマ・トリニタ・デイ・ベッレグリーニ教会」
26. 商品売買の場—「ロトンダ広場」
27. 放牧の場としての古代遺跡—「フォロ・ロマーノ」

28. 放牧地に近い大聖堂—「聖マリア・マッジョーレ大聖堂」
29. 観光客の少ない名所—「トレヴィの泉」
30. 祝祭の場—「ボボロ広場」

第3章 街路

18世紀ヨーロッパ都市の街路（概説）

18世紀ロンドンの街路

31. メインストリート—「チープサイド通り」
32. 金融都市の象徴—「イングランド銀行」
33. 横町の集合住宅—「ボーフォート・ビルディングズ」

18世紀パリの街路

34. カーニヴァル—民衆的な界限
35. 市場の賑わい—「グラン・シャトレ」
36. 邸宅の建築現場—「フォーブール・サン＝ジェルマン地区」
37. 芝居小屋—「サン＝ロラン大市」

18世紀ウィーンの街路

38. 高級商店街—「コールマルクト通り」

18世紀ヴェネツィアの街路

39. 水のメインストリート—「大運河」
40. 水のメインストリートでの催し物—「レガッタ」
41. 庶民生活の場—「メンディカンティ小運河」

18世紀ローマの街路

42. 教会の町の街路—「ジュリア街」

第4章 水辺・橋

18世紀ヨーロッパ都市の水辺・橋（概説）

18世紀ロンドンの水辺・橋

43. 交通運輸路としての川—「テムズ左岸」
44. 祝祭も川で—「テムズ川」
45. 交通の要路—「ブラックフライヤーズ橋」

18世紀パリの水辺・橋

46. パリ遠望—「ラペ河岸」
47. パリの心臓—「ボン・ヌフ」と「サマリテーヌ揚水所」
48. 船乗りたちの水上槍試合—「ノートルダム橋」と「両替橋」

18世紀ミュンヘンの水辺・橋

49. 川に守られた都市—「ミュンヘン遠望」
50. ビールで交歓—「筏師の料理屋」

18世紀ウィーンの水辺・橋

51. 川沿いの宮殿—「遊園付きアルタン伯爵邸」

18世紀ヴェネツィアの水辺・橋

52. 海軍国の施設—「アルセナーレ（海軍造船所）」
53. 商業路としての橋—「リアルト橋」

18世紀ローマの水辺・橋

54. 川の貨物港—「リベッタ港」

付録

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 18世紀のヨーロッパ都市概説 | 18世紀のヴェネツィア |
| 18世紀のロンドン | 18世紀のローマ |
| 18世紀のパリ | 2. 画家一覧・略歴 |
| 18世紀のミュンヘン | 3. 参考文献一覧 |
| 18世紀のウィーン | |

索引

- ・日本語
- ・英語
- ・フランス語
- ・ドイツ語
- ・イタリア語